

宮前区役所・市民館・図書館が移転した後の
“この場所のミライ”についてみんなで語り合う



宮前区PRキャラクター「宮前兄妹」

現宮前区役所等施設・用地の活用に向けた意見交換

宮前チャレンジLab

2026

-Part2-

参加無料
事前申込制

10/19(月) 締切

ミライトーク

令和8年 11.3(祝日)

13:30～15:30 宮前区役所4階大会議室
(受付開始:13:00～)

参加希望の方は、専用フォーム
(右の二次元コード)から
申し込みをお願いします。

<https://form.run/@soken-zWJSLqLPPK7eOq366POH>



- ※ 記録のため、写真撮影を行います。
- ※ 取得した個人情報は、本取組への目的にのみ使用します。
- ※ 写真の送付を含めて参加申し込みとなります。(裏面参照)

ミライトークとは

宮前市民館・図書館は令和14年度、宮前区役所は令和18年度に移転する予定ですが、移転した後の“この場所のミライ”について、想像したことがありますか？これまでの市民参加により検討された内容や、宮前チャレンジLabで集まった意見、参加者が事前送付した写真などを踏まえながら、“この場所のミライ”を想像し、語り合う。

そんな場所が「ミライトーク」です。



託児の用意はございませんが、会場にはたくさんの積み木がある遊び場などを用意しています。

当日の内容

- 1 現宮前区役所等施設・用地の活用に関する検討状況の説明
- 2 令和7年度及び8年度「宮前チャレンジLab 2026」の様子やアンケート結果の紹介
- 3 グループで“この場所のミライ”を語り合おう！

ワークショップ

申込時にこの場所にあったらいいと思う「ミライを考える写真」を事務局へ送付してください。(裏面参照)

集まった写真を使って、参加者同士で意見交換を行います。

主催：川崎市

宮前チャレンジLab ミライトーク
に関する問合せ先

現宮前区役所等施設・用地の活用
の取組に関する問合せ先

株式会社創建 (企画・運営を市から業務委託)
(担当:岩淵) TEL:03-6809-1972

川崎市総務企画局公共施設総合調整室
TEL:044-200-0755

宮前チャレンジLab
2026
詳細はこちら▼



現宮前区役所等
施設・用地の活用
詳細はこちら▼



「ミライを考える写真」の送付概要

～この場所にあったらいいな～

ミライトーク参加申し込みの際に、あなたが「この場所にあったらいいな」と思う風景・活動の写真を送ってください。

文字や言葉では伝わらない部分について写真を使って、参加者の方々とイメージを共有しながら、「この場所のミライ」を語り合しましょう。

テーマ

「この場所にあったらいいな！」と思う風景・活動

- ・川崎市内の写真でなくても構いません
- ・コンテストではないので「美しい」「カッコいい」写真でなくても構いません

■「この場所」でこんな瞬間が見られたら楽しい！

■「この場所」を将来こんな風に使ってみたい！

等の視点で、お気軽にご参加ください！

参加者にはささやかなプレゼントを差し上げます！



この場所とは

宮前区役所・宮前市民館・宮前図書館の施設・用地を指します。



送付期間（ミライトークの申し込みと同じ）

令和8年9月18日（金）～10月19日（月）

送付内容

ミライトークの申し込みフォームに、以下の内容を入力の上、写真を添付して送付ください。

- ① ご応募者の氏名、年齢、連絡先
- ② 写真のタイトル
- ③ 該当するキーワード（右のいずれか1つ）
- ④ この写真のポイントはどこ？
- ⑤ この場所の主役は誰？どのように過ごしている？
- ⑥ そのために、何があるといい？

キーワード

- | | |
|---|--|
| ☐ 災害に強いまちづくり | ☐ 文化活動に親しむ場所 |
| ☐ 子ども・若者が活躍できる場所 | ☐ チャレンジできる場所 |
| ☐ 運動・スポーツができる場所 | ☐ 自然に親しめる広場 |
| ☐ 宮前区の文化を継承する場所 | ☐ デジタル技術で生活を豊かにする場所 |

注意事項

- ・応募写真は、応募者本人が撮影したものに限りします。
- ・人物が特定できる写真は、映っている方の許可を得てください。
- ・公序良俗に反する写真の内容は、応募できません。
- ・応募作品は、一部加工・編集して使用場合があります。
- ・写真の優劣を決めたり、そのまま計画案として採用するものではありません。
- ・ご応募いただいた作品は氏名を表示せずにミライトークで使用するほか、川崎市が実施、発行する展示、広報物、SNS、その他今後のまちづくり活動等で使用させていただく場合があります。
- ・明らかにコンセプトから外れているものなど、写真の内容によってはミライトークの中で活用できない場合があります。

